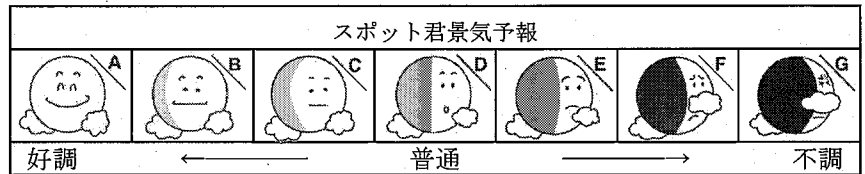
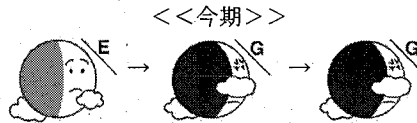


2. 目黒区内中小企業の景況（令和2年4～6月期）

（1）今期の特徴点

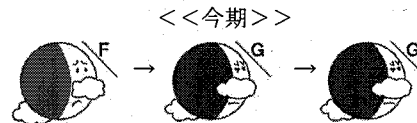


製造業



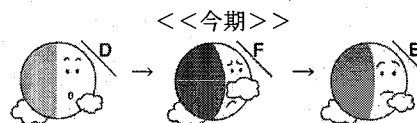
業況は $\Delta 31.9$ で前期比 11.8 ポイント減とかなり悪化を強めた。売上額は $\Delta 27.7$ で 11.0 ポイント減、収益は $\Delta 30.6$ で 14.3 ポイント減とともに大きく減少・減益を強め、資金繰りは $\Delta 23.9$ で 9.8 ポイント減と大きく厳しさが増した。来期の見通しについては、業況は 0.6 ポイント増の $\Delta 31.3$ と今期同様の低調感が続く見込み。

卸売業



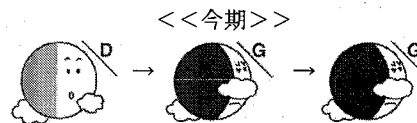
業況は $\Delta 72.3$ で前期比 46.4 ポイント減と極端に低調感が強まった。売上額は $\Delta 62.2$ で 48.3 ポイント減、収益は $\Delta 43.5$ で 32.2 ポイント減とともに極端に減少・減益幅が拡大し、資金繰りは $\Delta 53.0$ で 38.3 ポイント減と極端に窮屈感が強まった。来期の見通しについては、業況は 12.4 ポイント増の $\Delta 59.9$ と厳しさが大きく和らぐ見込み。

小売業



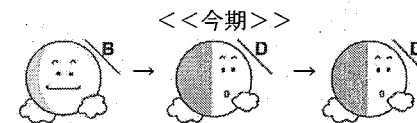
業況は $\Delta 36.5$ で前期比 25.4 ポイント減と極端に低調感が強まった。売上額は $\Delta 35.4$ で 29.9 ポイント減、収益は $\Delta 38.5$ で 24.0 ポイント減とともに極端に減少・減益幅が拡大し、資金繰りは $\Delta 20.4$ で 9.5 ポイント減と大きく窮屈感が強まった。来期の見通しについては、業況は 12.8 ポイント増の $\Delta 23.7$ と厳しさが大きく和らぐ見込み。

サービス業



業況は $\Delta 61.5$ で前期比 50.5 ポイント減と極端に低調感が強まった。売上額は $\Delta 58.9$ で 53.0 ポイント減、収益は $\Delta 56.8$ で 45.8 ポイント減とともに極端に減少・減益幅が拡大した。資金繰りは $\Delta 47.5$ で 45.3 ポイント減と極端に窮屈感が増した。来期の見通しについては、業況は 12.1 ポイント増の $\Delta 49.4$ と厳しさが大きく和らぐ見込み。

建設業



業況は $\Delta 8.2$ で前期比 18.7 ポイント減と悪化に転じた。売上額は $\Delta 21.0$ で 34.3 ポイント減、収益は $\Delta 16.9$ で 20.3 ポイント減とともに極端に水面下に落込んだ。資金繰りは $\Delta 27.7$ で 31.0 ポイント減と厳しい状況に転じた。来期の見通しについては、業況は 0.5 ポイント増の $\Delta 7.7$ と今期同様の厳しさが続く見込み。

各業種別業況の動き（実績）と来期の予測

